

平成22年度全国学力・学習状況調査結果

資 料

平成22年7月

高知県教育委員会事務局

[調査結果の解釈等に関する留意事項]

本調査は抽出調査であり、各都道府県（公立）の教科に関する調査については誤差±1%程度の精度となるように標本抽出が行われているため、推計値である集計値については、全国（国・公・私立）の教科に関する調査及び児童に対する質問紙調査については誤差±0.2%程度、学校質問紙調査については誤差±1%程度並びに各都道府県（公立）の教科に関する調査については誤差±1%程度の精度となっていることにも留意することが必要である。

本調査の結果においては、国語A・B、算数A・Bごとの平均正答数、平均正答率等の数値を示しているが、平均正答数、平均正答率のみでは必ずしも調査結果のすべてを表すものではなく、平均正答率の95%信頼区間、中央値、標準偏差等の数値や分布の状況を表すグラフの形状など他の情報と合わせて総合的に結果を分析、評価することが必要である。

[用語説明]

平均正答率の 95%信頼区間	95%の確率で、全員を対象とした調査（悉皆調査）の場合の平均正答率が含まれる範囲。
-------------------	-------------------------------------------

※平成22年度 全国学力・学習状況調査 【小学校】調査結果概要（平成22年7月 文部科学省・国立教育政策研究所）より引用

平成22年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成22年7月
高知県教育委員会

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
- ◇ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる

(2) 実施日 平成22年4月20日(火)

(3) 調査対象 小学校第6学年, 中学校第3学年

(4) 調査内容

- ◇ 教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - ・主として「知識」に関する問題
 - ・主として「活用」に関する問題
- ◇ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査

(5) 調査方式

- ◇ 抽出調査
 - ・学校単位でのランダム抽出
 - ・全国の抽出率約30%
 - ・都道府県毎に平均正答率が95%の確率で誤差1%以内になるよう抽出率を設定
 - ・都道府県毎に抽出率は異なる

(6) 県内(公立学校)の参加状況(抽出調査対象校)

- ◇ 抽出調査実施校数(抽出率: 小学校50.4%、中学校71.1%)

小学校113校

※小学校6年生が在籍なしとなった学校1校を除く

中学校86校

※特別支援学校(中学部)2校を含む

小・中学校合計学校数199校

- ◇ 小学校解答(回答)児童数

国語A	3,143名	国語B	3,145名
算数A	3,144名	算数B	3,146名
児童質問紙	3,145名		

- ◇ 中学校解答(回答)生徒数

国語A	3,779名	国語B	3,784名
数学A	3,774名	数学B	3,774名
生徒質問紙	3,775名		

2 教科に関する調査の結果

小学校

【国語】

○ 国語A（知識）の平均正答率は82.8%であり、全国の平均正答率83.3%とほぼ同じである。漢字の読み書きは全国とほぼ同じであるが、文章の構成をとらえることのほか、次のような課題が見られた。

- ・ 文学的な文章に登場する人物を相互に関係付けて読むこと 3
- ・ 文と文との意味のつながりを理解し、文の論理を考えて書くこと 4

○ 国語B（活用）の平均正答率は78.1%であり、全国の平均正答率77.8%とほぼ同じである。文章の構成をとらえることのほか、次のような課題が見られた。

- ・ 話の中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問すること 3三
- ・ 目的や意図に応じて、必要な情報を関連付けて読み、理由を明確にして説明すること 4

平成22年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語A 主として知識]
高知県－児童(公立)

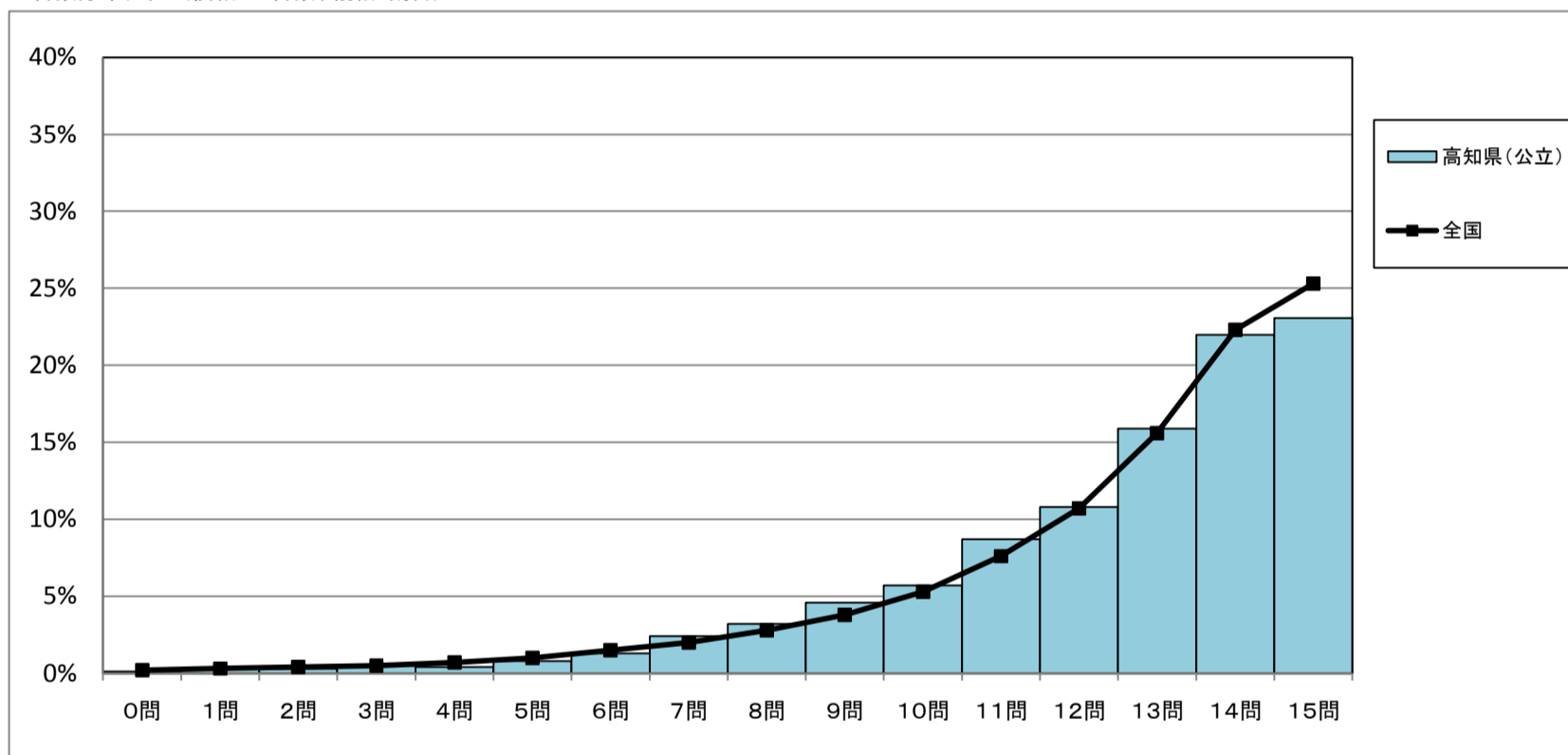
小学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	平均正答率の95%信頼区間(%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,143	12.4/15	82.8	82.2 - 83.5	13.0	2.7
全国(公立)	264,182	12.5/15	83.3	83.2 - 83.5	13.0	2.8

正答数集計値(割合(%))	
0問	0.1
1問	0.3
2問	0.3
3問	0.5
4問	0.4
5問	0.8
6問	1.3
7問	2.4
8問	3.2
9問	4.6
10問	5.7
11問	8.7
12問	10.8
13問	15.9
14問	22.0
15問	23.1

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成22年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語B 主として活用]
高知県－児童(公立)

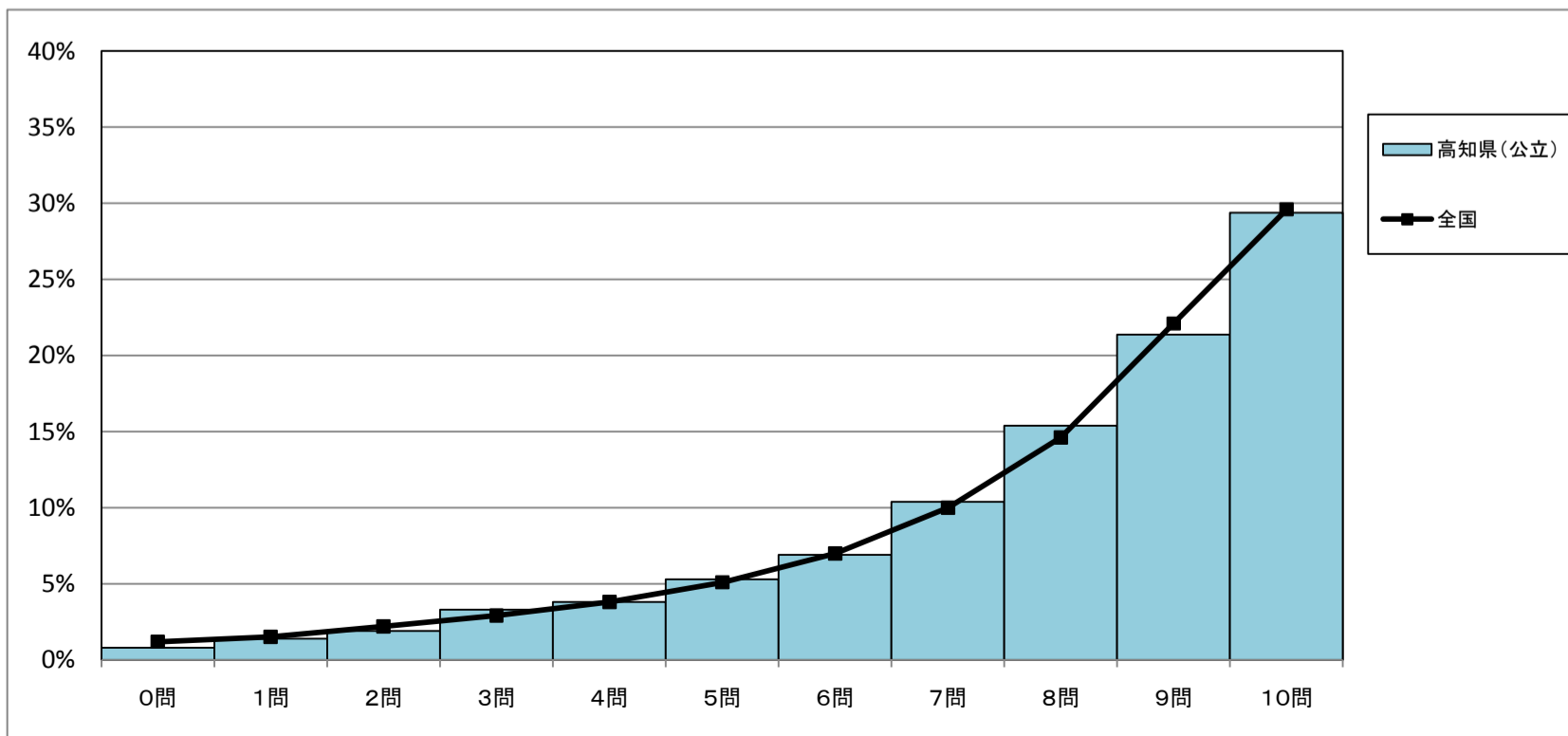
小学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	平均正答率の95%信頼区間(%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,145	7.8/10	78.1	77.2 - 79.0	9.0	2.4
全国(公立)	264,170	7.8/10	77.8	77.7 - 78.0	9.0	2.4

正答数集計値(割合(%))	
0問	0.8
1問	1.4
2問	1.9
3問	3.3
4問	3.8
5問	5.3
6問	6.9
7問	10.4
8問	15.4
9問	21.4
10問	29.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



【算数】

○ 算数A（知識）の平均正答率は75.3%であり、全国の平均正答率74.2%とほぼ同じである。四則の計算などは全国平均を上回っているものの、等積変形した図形の長さをとらえる問題のほか、次のような課題が見られた。

- ・商が1よりも小さくなる場面で除法が用いられることを理解すること 2 (1)
- ・数量を等分したときの1つ分を分数で表すこと 2 (2)

○ 算数B（活用）の平均正答率は48.2%であり、全国の平均正答率49.3%とほぼ同じである。表やグラフが表している内容を関連付けて読み取ることのほか、次のような課題が見られた。

- ・割合が一定の場面で、比較量が最も大きくなるときの基準量を判断し、その理由を書くこと 5 (2)
- ・示された図や考えを基に、長さの大小を判断し、その理由を書くこと 6 (2)

平成22年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [算数A 主として知識]
高知県－児童(公立)

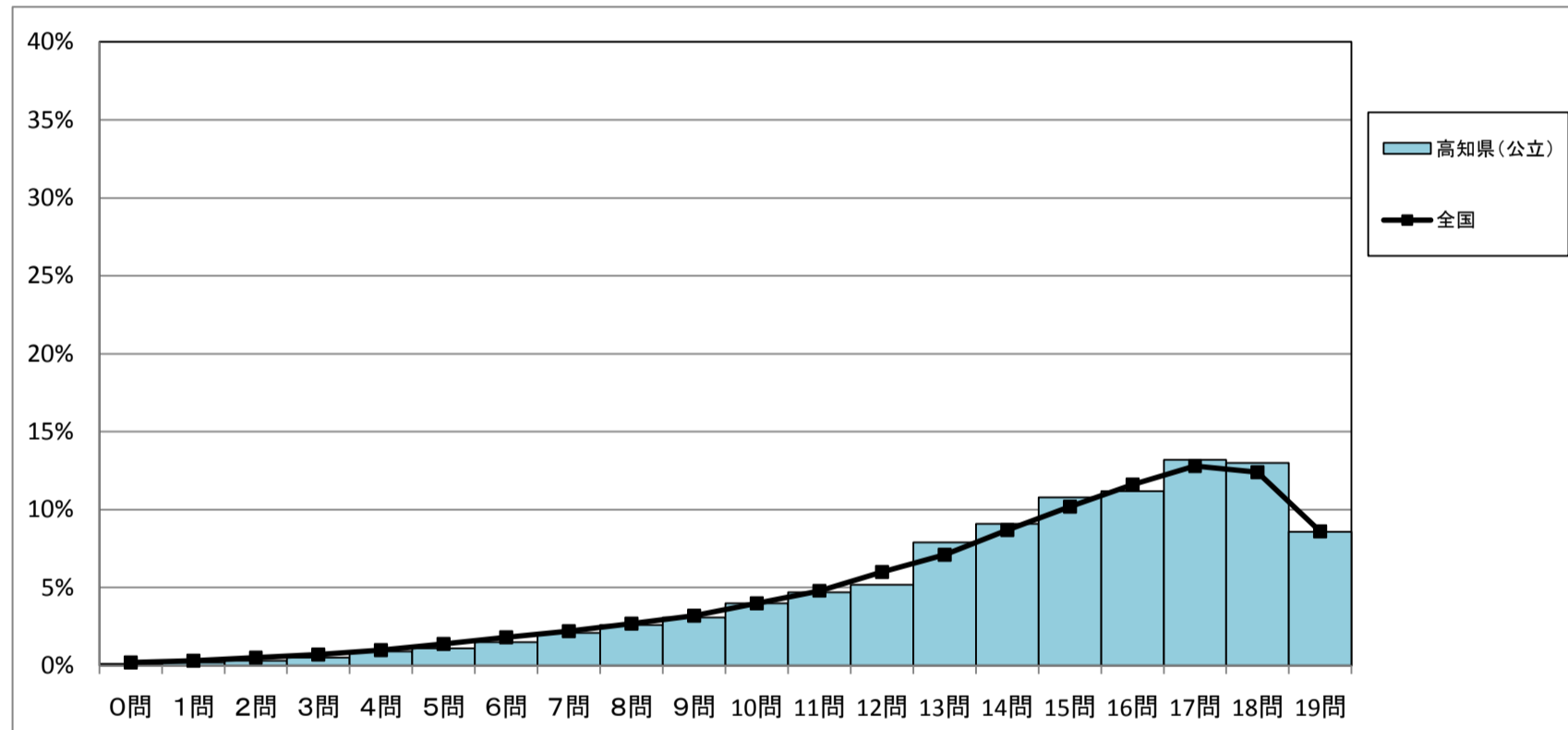
小学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,144	14.3/19	75.3	74.3 - 76.3	15.0	3.8
全国(公立)	264,193	14.1/19	74.2	74.0 - 74.4	15.0	4.0

正答数集計値 (割合(%))	
0問	0.1
1問	0.2
2問	0.3
3問	0.5
4問	0.9
5問	1.1
6問	1.5
7問	2.1
8問	2.6
9問	3.1
10問	4.0
11問	4.7
12問	5.2
13問	7.9
14問	9.1
15問	10.8
16問	11.2
17問	13.2
18問	13.0
19問	8.6

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成22年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [算数B 主として活用]
高知県－児童(公立)

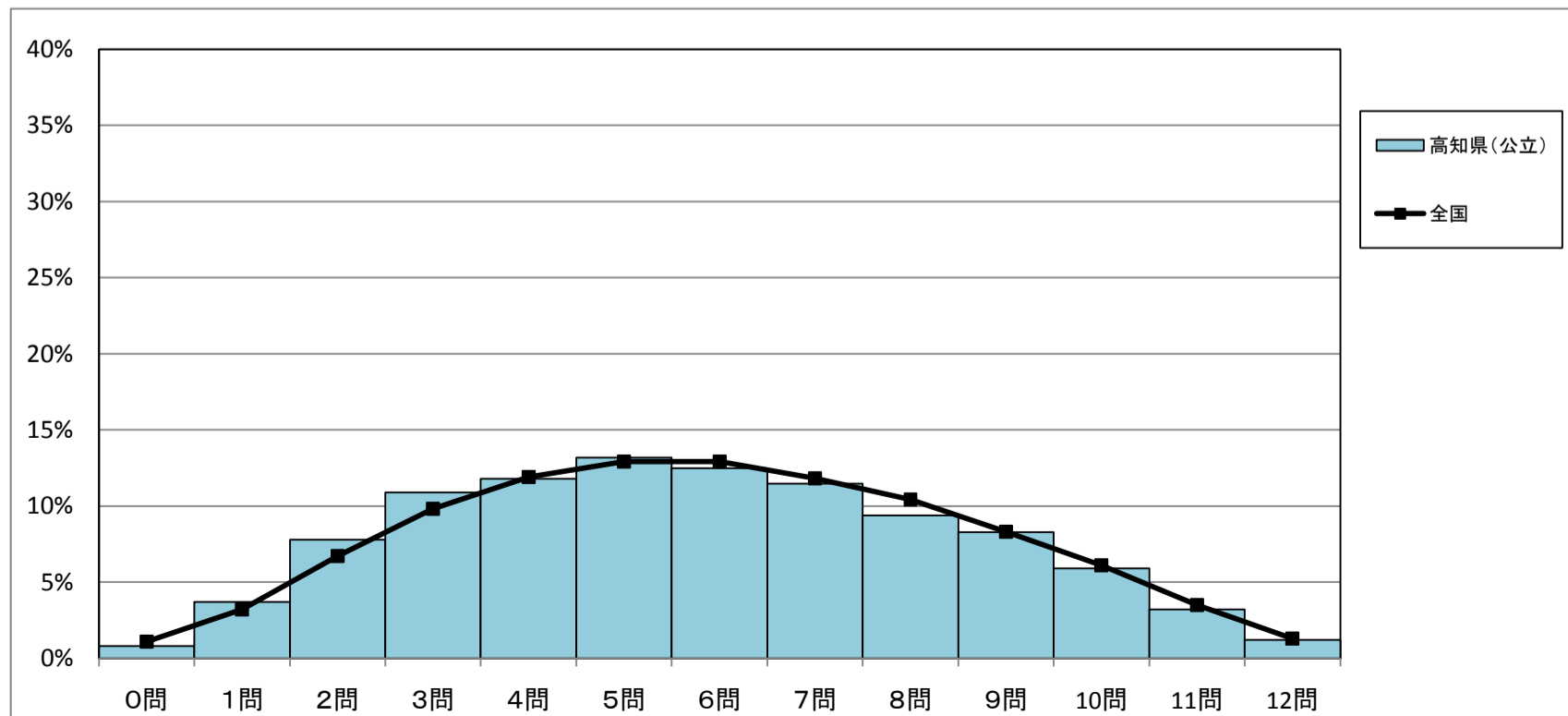
小学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,146	5.8/12	48.2	47.2 - 49.2	6.0	2.7
全国(公立)	264,181	5.9/12	49.3	49.1 - 49.5	6.0	2.7

正答数集計値 (割合(%))	
0問	0.8
1問	3.7
2問	7.8
3問	10.9
4問	11.8
5問	13.2
6問	12.5
7問	11.5
8問	9.4
9問	8.3
10問	5.9
11問	3.2
12問	1.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



中学校

【国語】

○ 国語A（知識）の平均正答率は72.6%であり、全国の平均正答率75.1%と比べやや低い。語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことのほか、次のような課題が見られた。

- ・ 分かりやすい文章にするために、二文に分けたり、主語を補ったりすること 4 二
- ・ 論理の展開の仕方をとらえて、内容を理解すること 8 一

○ 国語B（活用）の平均正答率は61.0%であり、全国の平均正答率65.3%と比べやや低い。目的や意図に応じて書くことのほか、次のような課題が見られた。

- ・ 資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を説明すること 2 三
- ・ 比喩的な表現で書かれた内容について理解すること 3 二

平成22年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [国語A 主として知識]

高知県一生徒(公立)

中学校調査

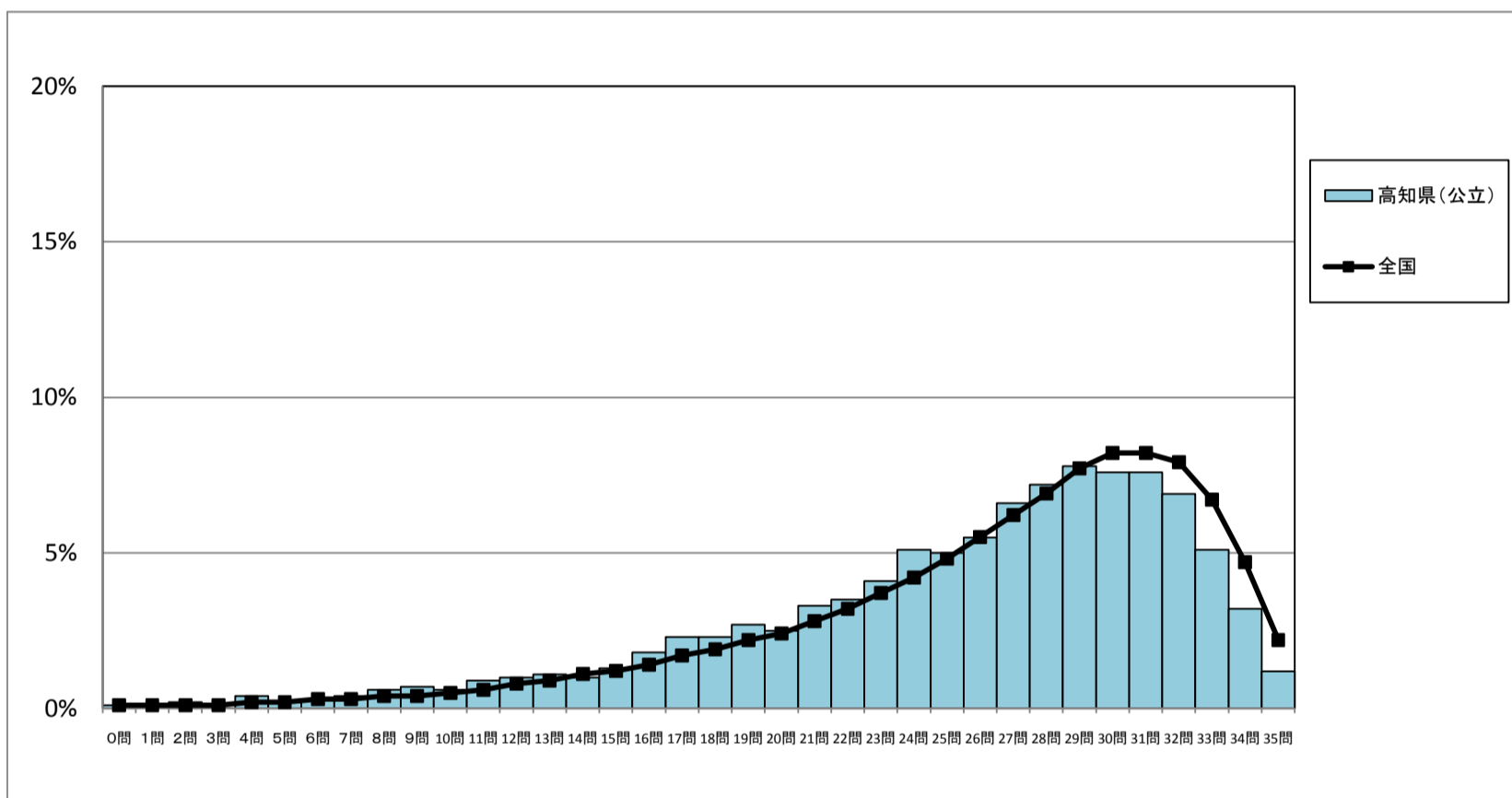
・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,779	25.4/35	72.6	72.0 - 73.3	27.0	6.5
全国(公立)	420,942	26.3/35	75.1	75.0 - 75.2	28.0	6.4

正答数集計値 (割合(%))

0問	0.1
1問	0.0
2問	0.2
3問	0.0
4問	0.4
5問	0.2
6問	0.3
7問	0.4
8問	0.6
9問	0.7
10問	0.6
11問	0.9
12問	1.0
13問	1.1
14問	1.0
15問	1.3
16問	1.8
17問	2.3
18問	2.3
19問	2.7
20問	2.5
21問	3.3
22問	3.5
23問	4.1
24問	5.1
25問	5.0
26問	5.5
27問	6.6
28問	7.2
29問	7.8
30問	7.6
31問	7.6
32問	6.9
33問	5.1
34問	3.2
35問	1.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成22年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [国語B 主として活用]

高知県一生徒(公立)

中学校調査

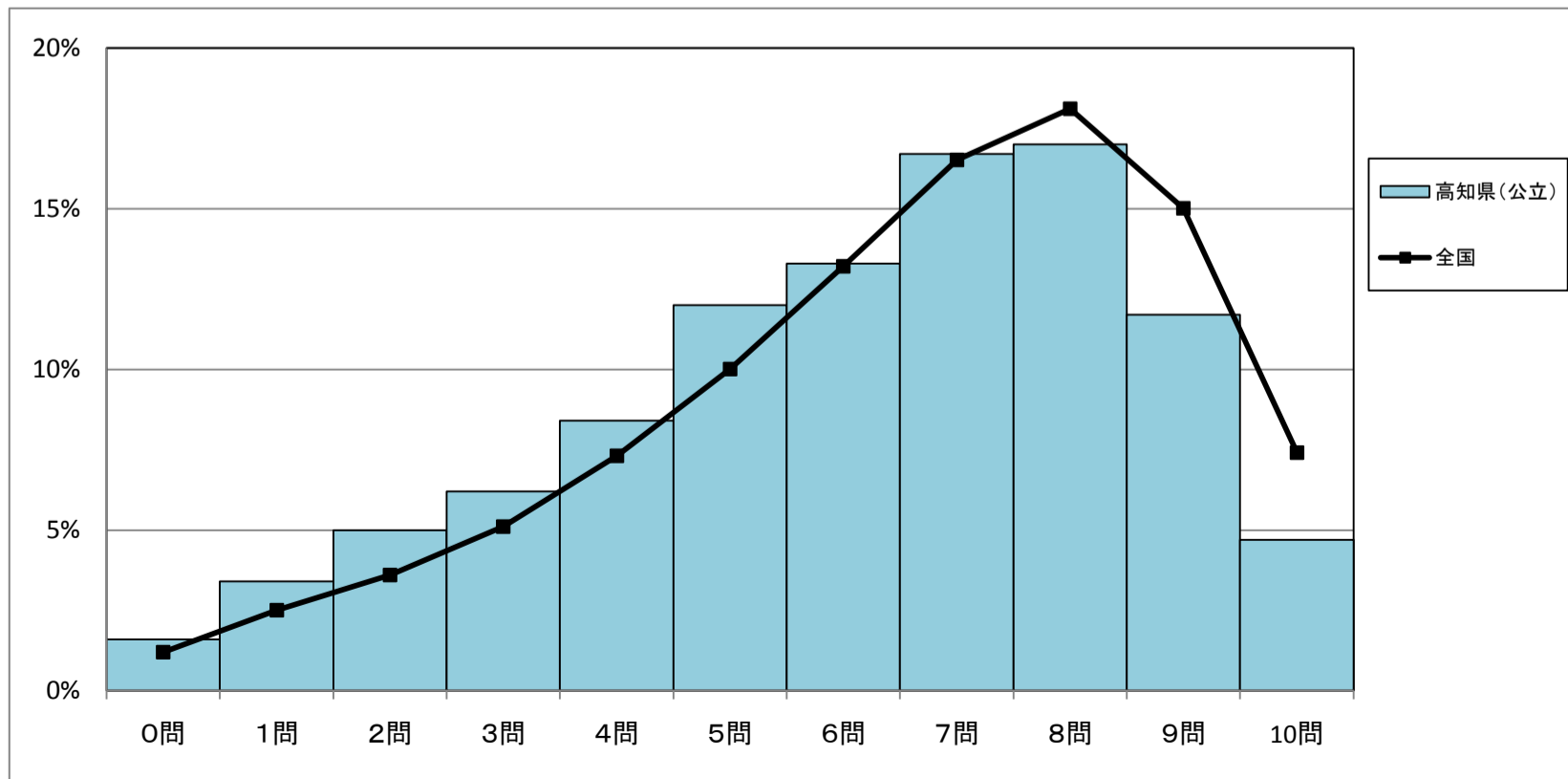
・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,784	6.1/10	61.0	60.0 - 62.1	7.0	2.4
全国(公立)	421,113	6.5/10	65.3	65.1 - 65.5	7.0	2.4

正答数集計値 (割合(%))

0問	1.6
1問	3.4
2問	5.0
3問	6.2
4問	8.4
5問	12.0
6問	13.3
7問	16.7
8問	17.0
9問	11.7
10問	4.7

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



【数学】

○ 数学A（知識）の平均正答率は59.5%であり、全国の平均正答率64.6%と比べ低い。文字を含む式の計算の理解や、数量関係の理解などに課題が見られた。

- ・分数を含む一元一次方程式を解くこと 3 (2)
- ・円柱の体積の求め方を理解し、体積を求めること 5 (4)
- ・具体的な事象における一次関数の関係を式で表すこと 11 (3)

○ 数学B（活用）の平均正答率は36.6%であり、全国の平均正答率43.3%と比べ低い。解答の求め方や根拠を数学の表現を用いて説明することなどに課題が見られた。

- ・筋道を立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明すること 2 (2)
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること 3 (2)
- ・事象を数学的に解釈し、成り立つ事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明すること 5 (2)

平成22年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [数学A 主として知識]

高知県一生徒(公立)

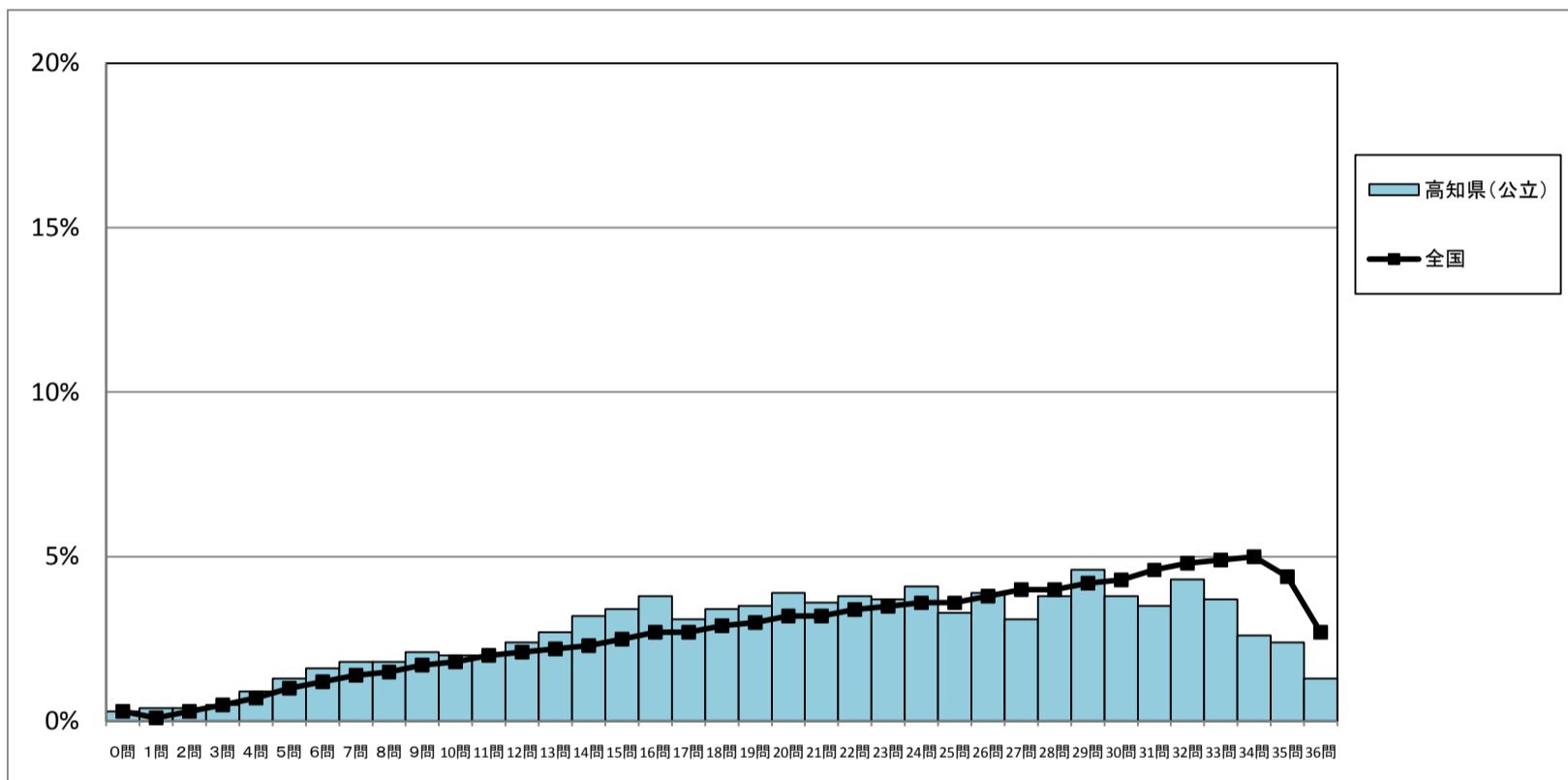
中学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,774	21.4/36	59.5	58.3 - 60.7	22.0	8.6
全国(公立)	421,250	23.3/36	64.6	64.4 - 64.8	25.0	8.8

正答数集計値 (割合(%))	
0問	0.3
1問	0.4
2問	0.4
3問	0.5
4問	0.9
5問	1.3
6問	1.6
7問	1.8
8問	1.8
9問	2.1
10問	2.0
11問	2.0
12問	2.4
13問	2.7
14問	3.2
15問	3.4
16問	3.8
17問	3.1
18問	3.4
19問	3.5
20問	3.9
21問	3.6
22問	3.8
23問	3.7
24問	4.1
25問	3.3
26問	3.9
27問	3.1
28問	3.8
29問	4.6
30問	3.8
31問	3.5
32問	4.3
33問	3.7
34問	2.6
35問	2.4
36問	1.3

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



平成22年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [数学B 主として活用]

高知県一生徒(公立)

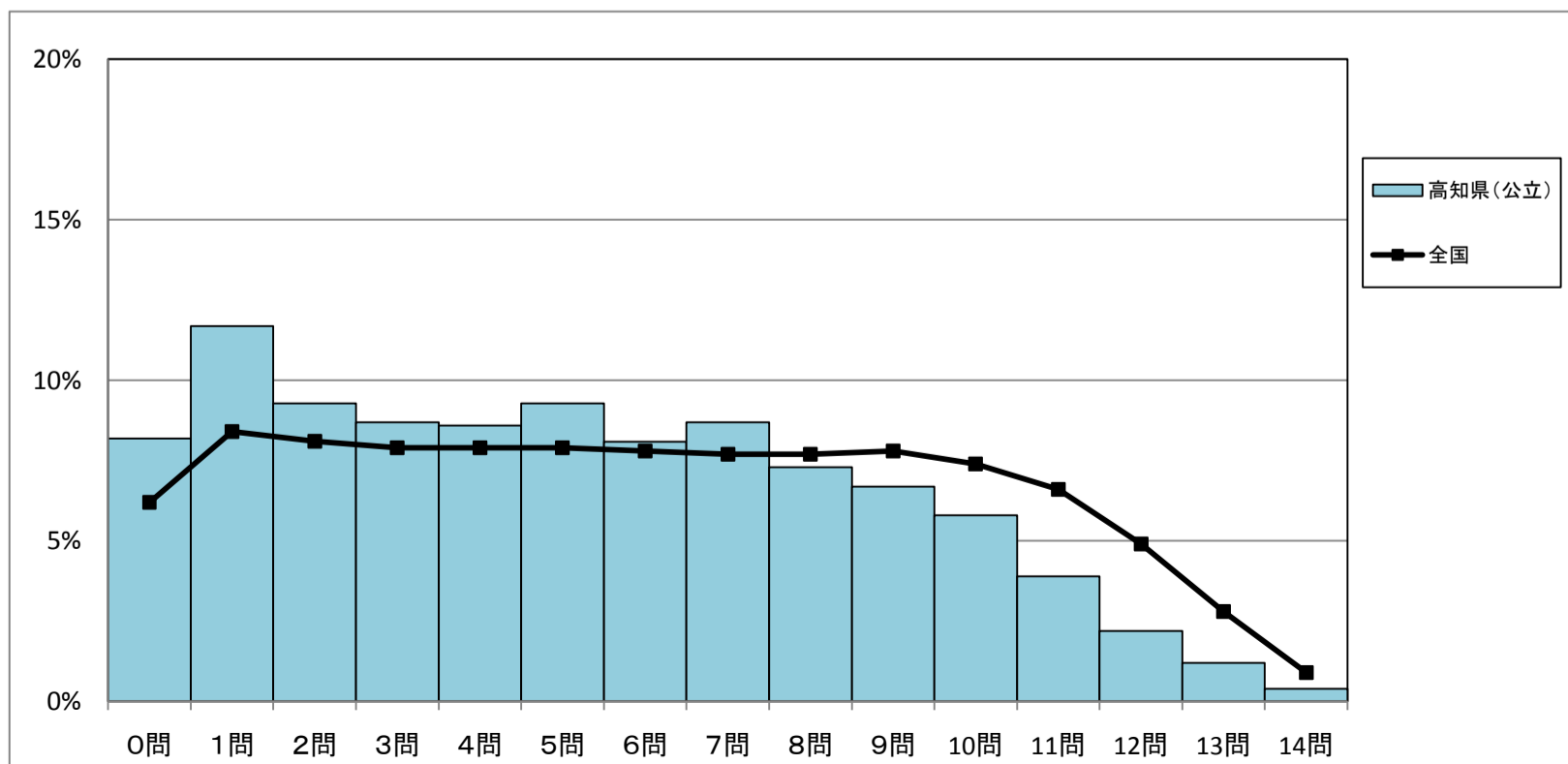
中学校調査

・以下の値/グラフは、4月20日に実施した抽出調査の結果を集計した値(推計値を含む)である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	平均正答率の95%信頼区間 (%)	中央値	標準偏差
高知県(公立)	3,774	5.1/14	36.6	35.4 - 37.9	5.0	3.5
全国(公立)	421,281	6.1/14	43.3	43.1 - 43.5	6.0	3.8

正答数集計値 (割合(%))	
0問	8.2
1問	11.7
2問	9.3
3問	8.7
4問	8.6
5問	9.3
6問	8.1
7問	8.7
8問	7.3
9問	6.7
10問	5.8
11問	3.9
12問	2.2
13問	1.2
14問	0.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



3 教科に関する調査結果の比較

小学校

			平均正答率(%)		全国と高知県の差
			高知県(公立)	全国(公立)	
国語	A	平成22年度	82.8(82.2~83.5)	83.3(83.2~83.5)	-0.5
		平成21年度	68.5	69.9	-1.4
		平成20年度	65.0	65.4	-0.4
		平成19年度	81.7	81.7	0.0
	B	平成22年度	78.1(77.2~79.0)	77.8(77.7~78.0)	0.3
		平成21年度	49.5	50.5	-1.0
		平成20年度	47.7	50.5	-2.8
		平成19年度	60.0	62.0	-2.0

			平均正答率(%)		全国と高知県の差
			高知県(公立)	全国(公立)	
算数	A	平成22年度	75.3(74.3~76.3)	74.2(74.0~74.4)	1.1
		平成21年度	76.4	78.7	-2.3
		平成20年度	72.6	72.2	0.4
		平成19年度	81.6	82.1	-0.5
	B	平成22年度	48.2(47.2~49.2)	49.3(49.1~49.5)	-1.1
		平成21年度	52.1	54.8	-2.7
		平成20年度	49.3	51.6	-2.3
		平成19年度	60.7	63.6	-2.9

中学校

			平均正答率(%)		全国と高知県の差
			高知県(公立)	全国(公立)	
国語	A	平成22年度	72.6(72.0~73.3)	75.1(75.0~75.2)	-2.5
		平成21年度	74.2	77.0	-2.8
		平成20年度	70.0	73.6	-3.6
		平成19年度	78.1	81.6	-3.5
	B	平成22年度	61.0(60.0~62.1)	65.3(65.1~65.5)	-4.3
		平成21年度	69.8	74.5	-4.7
		平成20年度	54.7	60.8	-6.1
		平成19年度	64.0	72.0	-8.0

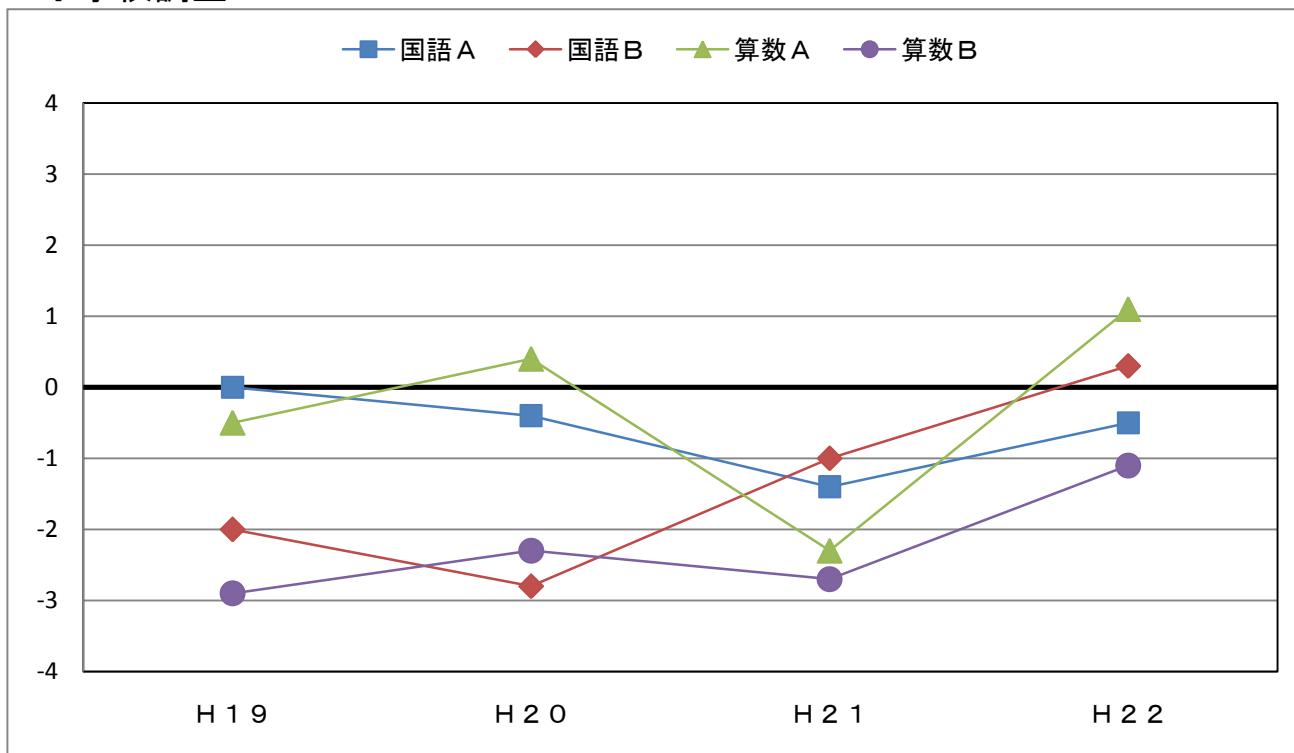
			平均正答率(%)		全国と高知県の差
			高知県(公立)	全国(公立)	
数学	A	平成22年度	59.5(58.3~60.7)	64.6(64.4~64.8)	-5.1
		平成21年度	56.5	62.7	-6.2
		平成20年度	54.5	63.1	-8.6
		平成19年度	62.8	71.9	-9.1
	B	平成22年度	36.6(35.4~37.9)	43.3(43.1~43.5)	-6.7
		平成21年度	49.7	56.9	-7.2
		平成20年度	41.5	49.2	-7.7
		平成19年度	50.6	60.6	-10.0

※平成22年度は抽出調査のため、平均正答率の推計値で示している。

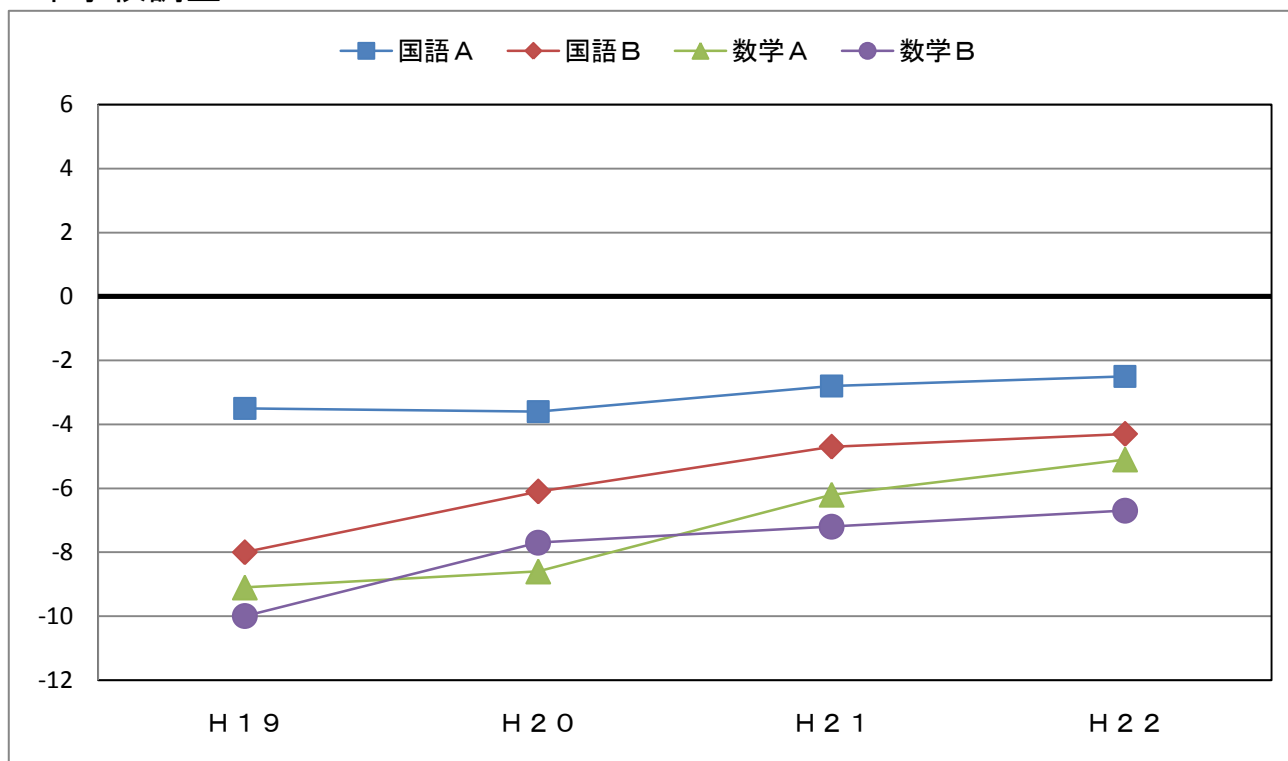
()の数値は平均正答率の95%信頼区間(95%の確率で、全員を対象とした調査(悉皆調査)の場合の平均正答率が含まれる範囲。)を示している。

[全国学力・学習状況調査 全国平均正答率との差]

小学校調査



中学校調査



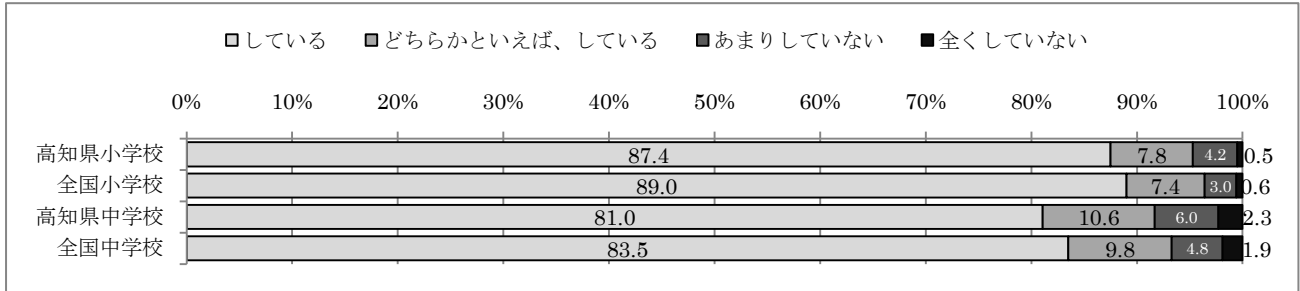
4 質問紙調査の結果（児童生徒質問紙）

【基本的生活習慣】

【朝食を毎日食べていますか】

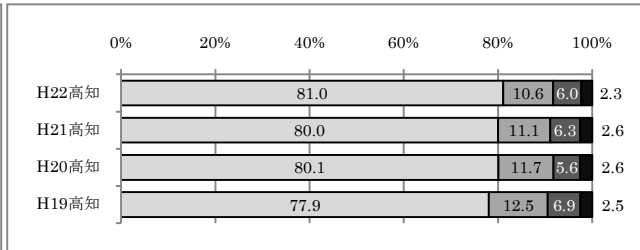
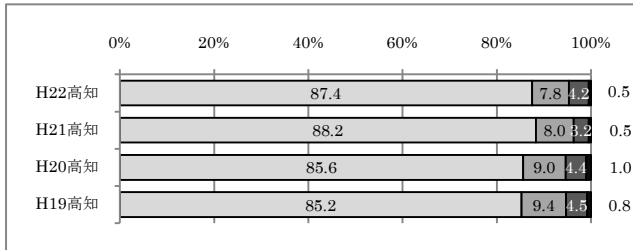
小中学生とも各選択肢の割合は全国とほぼ同じであり、過去3回の調査結果と比べても大きな変化は見られない。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉

〈高知県中学生経年〉

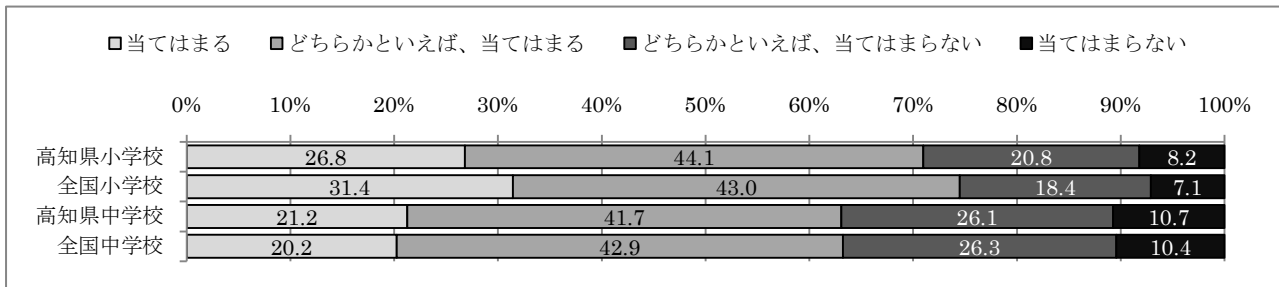


【自尊感情】

【自分に良いところがありますか】

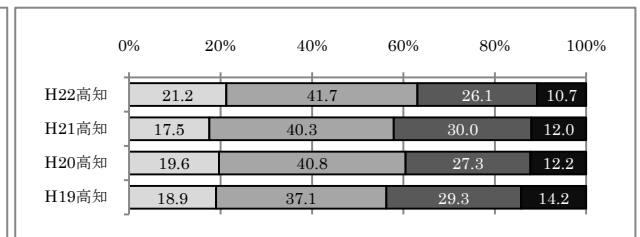
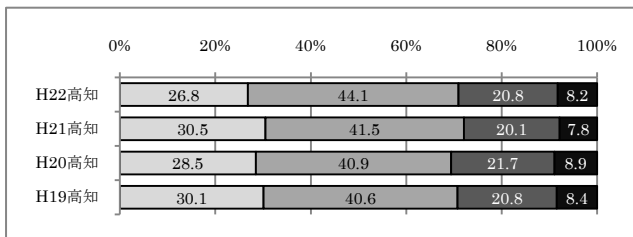
小学生は全国と比べ肯定群がやや低くなっており、21年度より「当てはまる」が3.7ポイント減少している。中学生は小学生に比べ肯定群は少ないが、21年度より5.1ポイント増加し、全国とほぼ同じになってきた。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉

〈高知県中学生経年〉

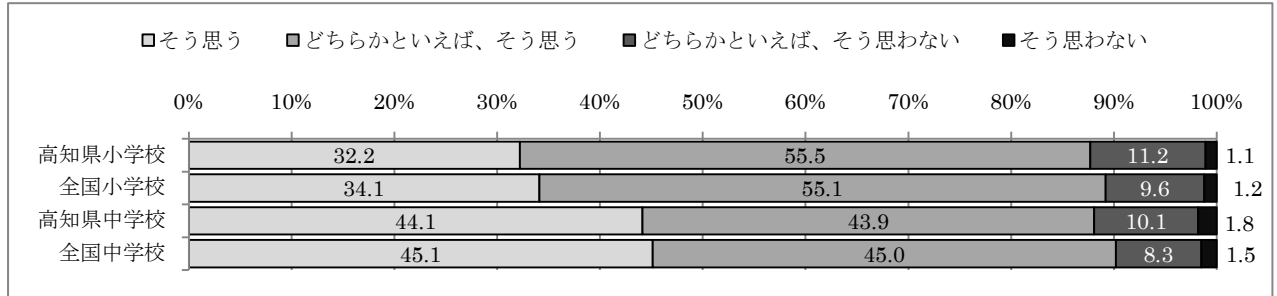


【規範意識】

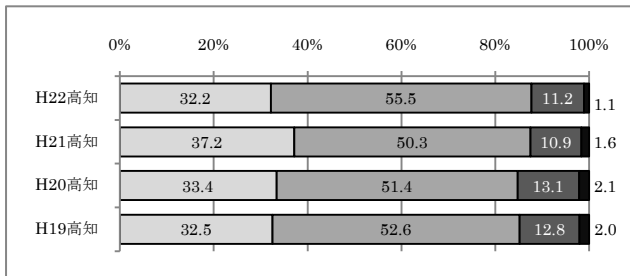
【学校のきまりを守っていますか】

小中学生とも肯定群は全国とほぼ同じである。21年度より小学生は「そう思う」が5.0ポイント減少し、中学生は3.1ポイント増加している。

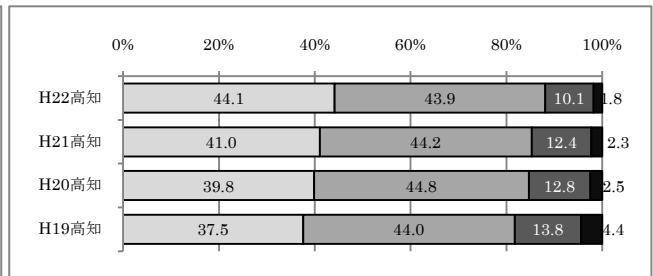
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉



〈高知県中学生経年〉

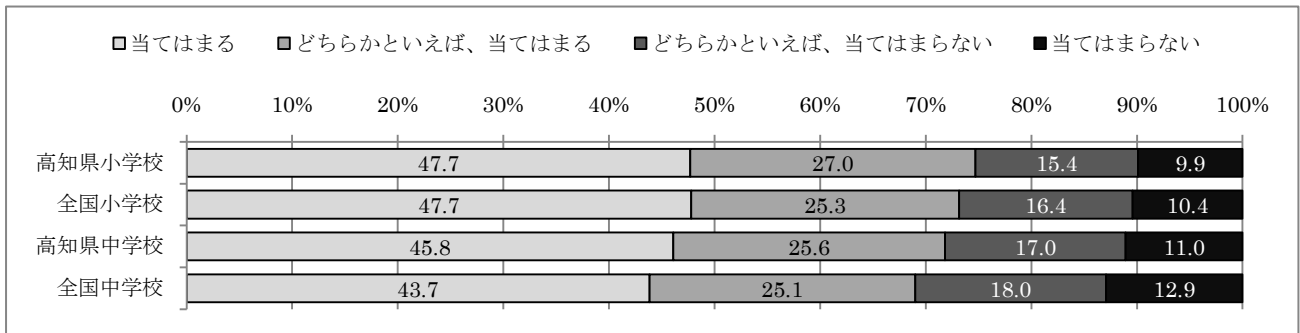


【読書】

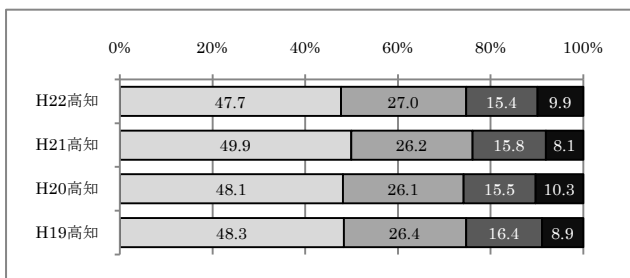
【読書は好きですか】

小中学生とも肯定群は全国と比べやや上回っており、過去3回の調査結果と比べても大きな変化は見られない。

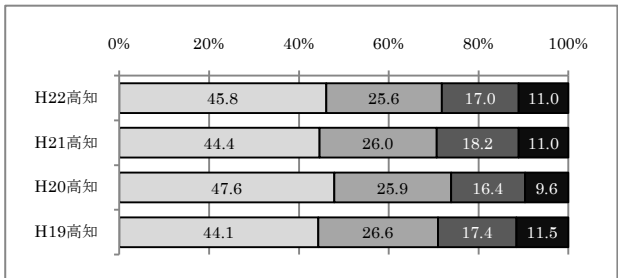
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉



〈高知県中学生経年〉

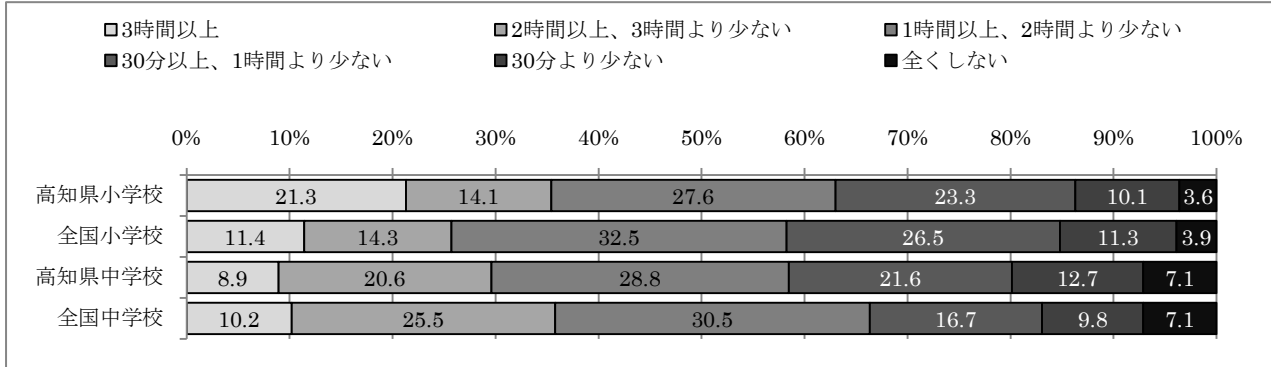


【家庭での学習時間】

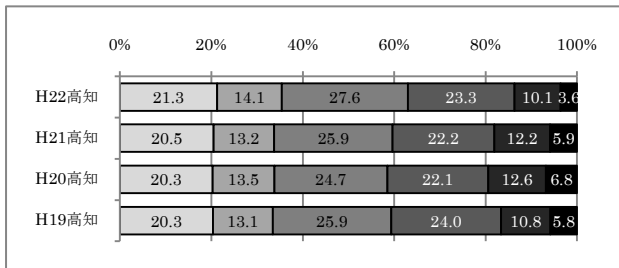
【普段、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強していますか】

小学生は毎日3時間以上学習する割合は、全国と比べ9.9ポイント上回っているが、30分未満も13.7%ある。中学生は30分未満が19.8%ある。小中学生とも30分未満の割合は減少傾向にある。

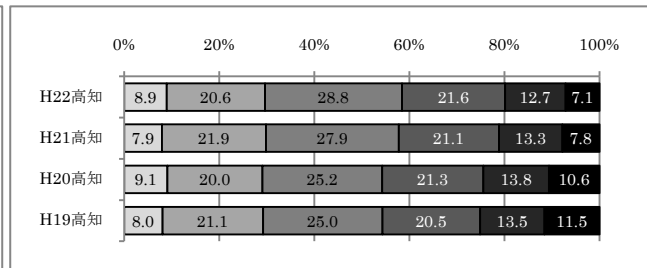
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉



〈高知県中学生経年〉

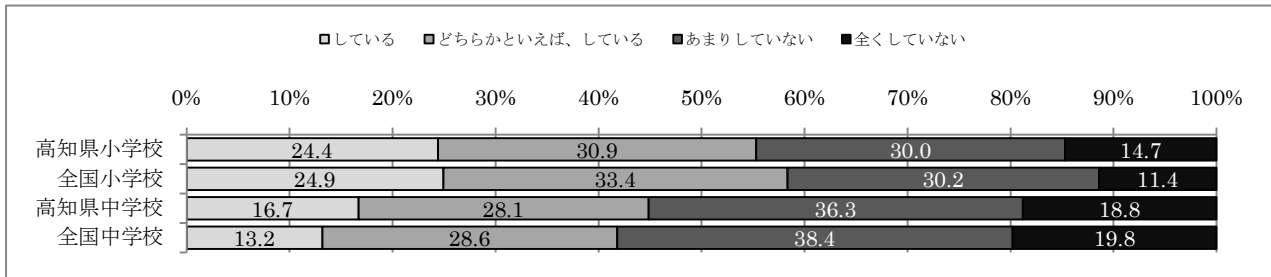


【家庭学習】

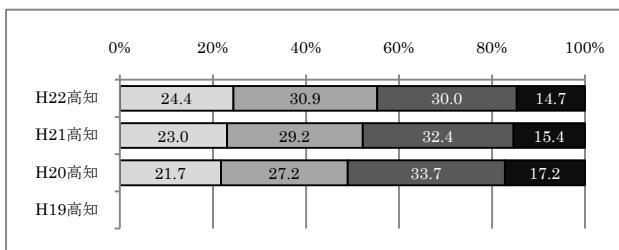
【自分で計画を立てて学習していますか】

肯定群が全国と比べ小学生は3.0ポイント下回っているが、中学生は3.0ポイント上回っている。小中学生とも21年度より肯定群が3.0ポイント以上増加している。

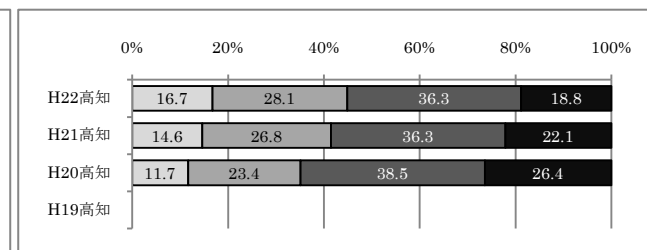
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉



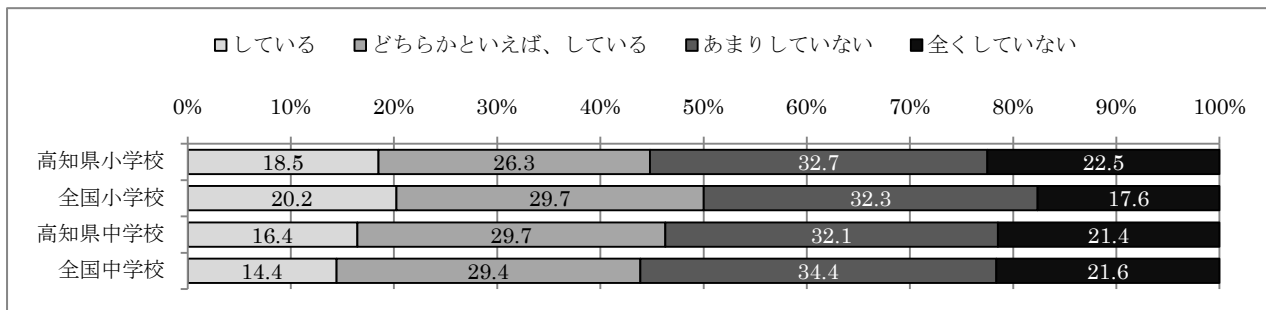
〈高知県中学生経年〉



【苦手な教科の勉強をしていますか】

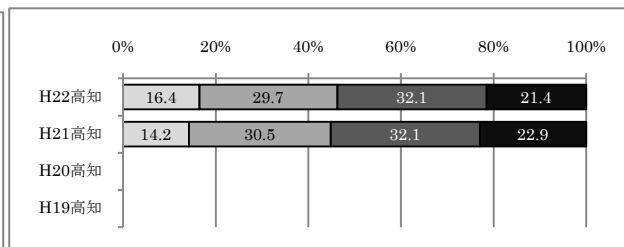
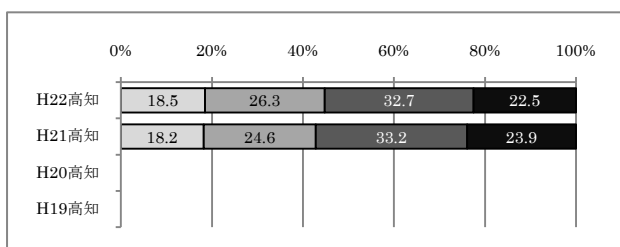
小学生は肯定群が全国と比べ5.1ポイント下回っているが、21年度より2.0ポイント増加している。中学生は全国と比べ肯定群が2.3ポイント上回っており、21年度より「している」が2.2ポイント増加している。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉

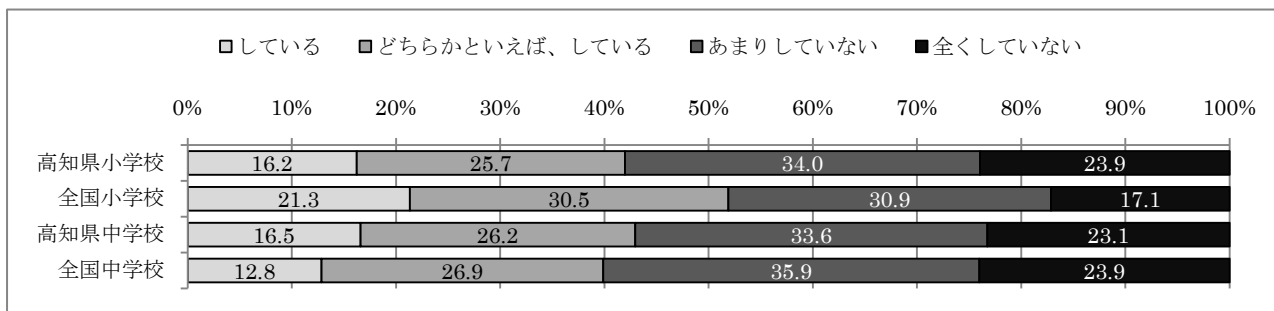
〈高知県中学生経年〉



【テストで間違えたところを後で勉強していますか】

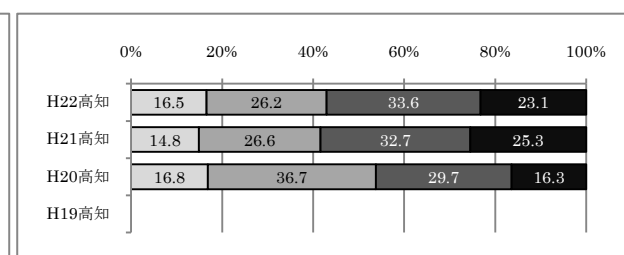
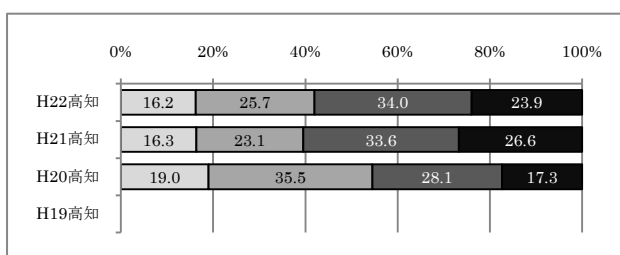
小学生は肯定群が全国と比べ9.9ポイント下回っているが、21年度より2.5ポイント増加している。中学生は全国と比べ肯定群が3.0ポイント上回り、21年度より「当てはまる」が1.7ポイント増加している。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学生経年〉

〈高知県中学生経年〉



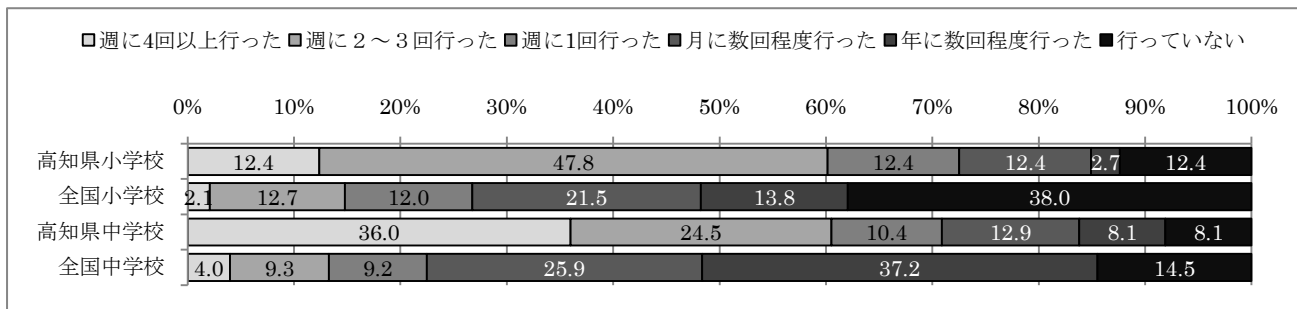
5 質問紙調査の結果（学校質問紙）

【放課後の学習サポート】

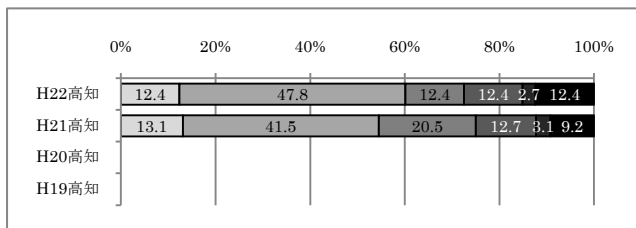
【放課後を利用した補足的な学習サポートを実施している】

週に2回以上実施している学校は、全国と比べ小学校は4.5.4ポイント上回り、中学校は4.7.2ポイント上回っている。21年度より小学校は5.6ポイント増加し、中学校は1.1.8ポイント増加している。

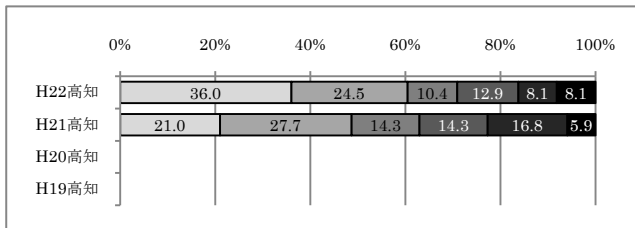
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉



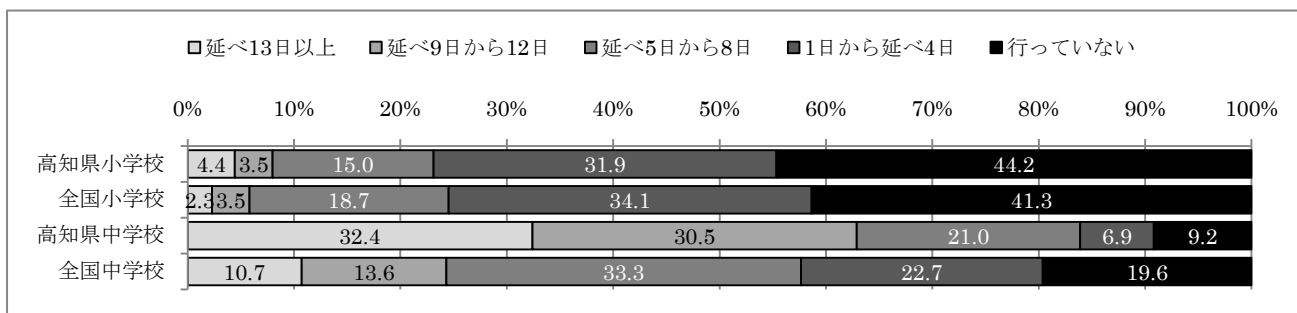
〈高知県中学校経年〉



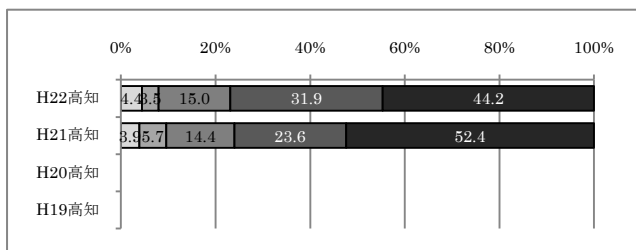
【長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施している】

5日以上実施している学校は、全国と比べ小学校はほぼ同じである。中学校は全国と比べ2.6.3ポイント上回っているが、21年度より3.5ポイント減少している。

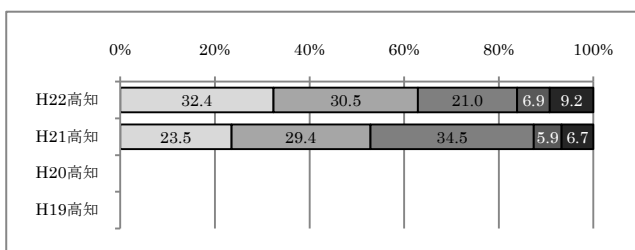
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉



〈高知県中学校経年〉

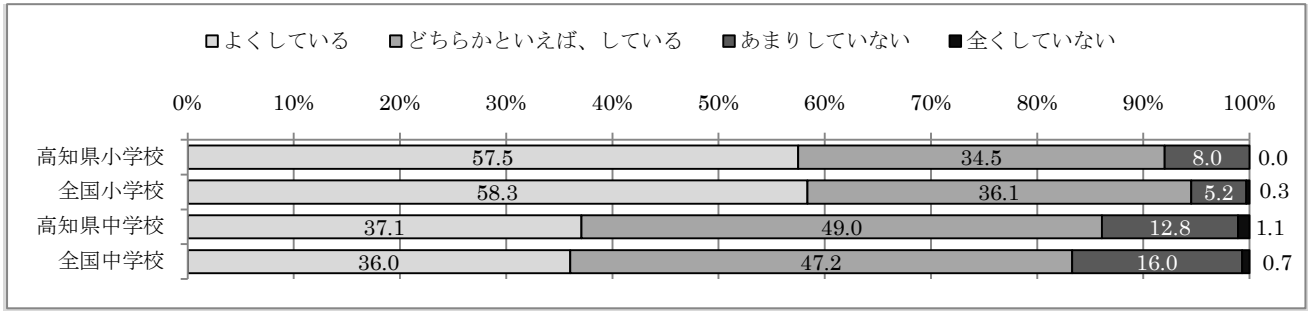


【校内研究】

【模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている】

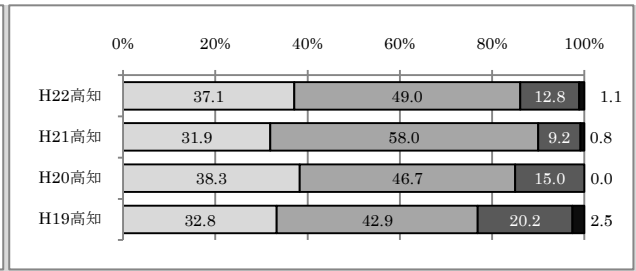
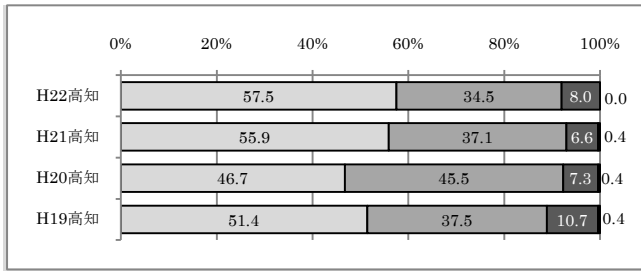
肯定群は、全国と比べ小学校は2.4ポイント下回り、中学校は2.9ポイント上回っている。中学校は21年度より、肯定群は3.8ポイント減少しているが、「よくしている」は5.2ポイント増加している。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉

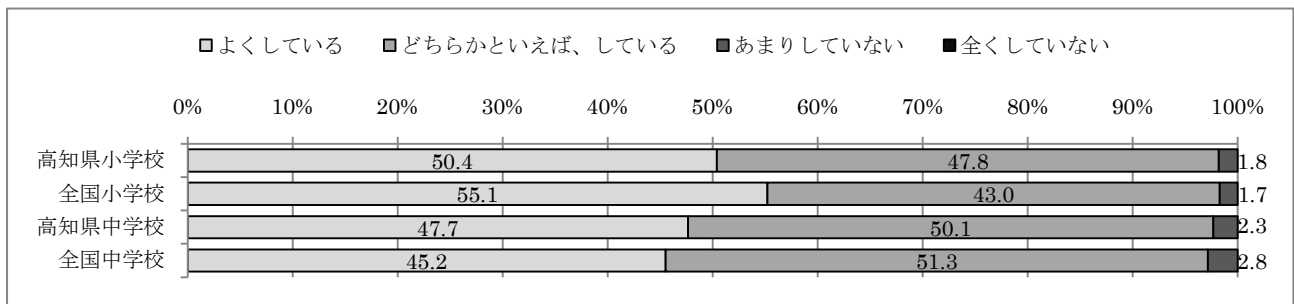
〈高知県中学校経年〉



【学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教員の間で共有し、取組に当たっている】

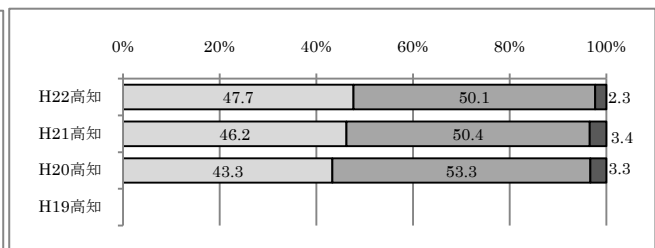
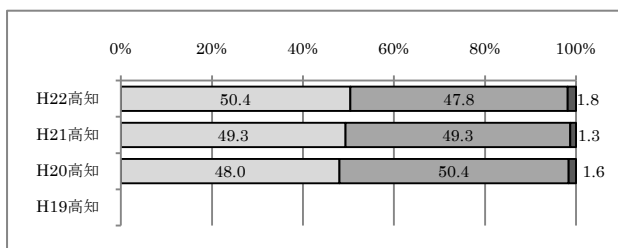
肯定群は、小中学校とも全国とほぼ同じである。小学校は「よくしている」が全国と比べ4.7ポイント下回り、過去3回の調査結果と比べても大きな変化はない。中学校は「よくしている」が増加傾向にある。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉

〈高知県中学校経年〉

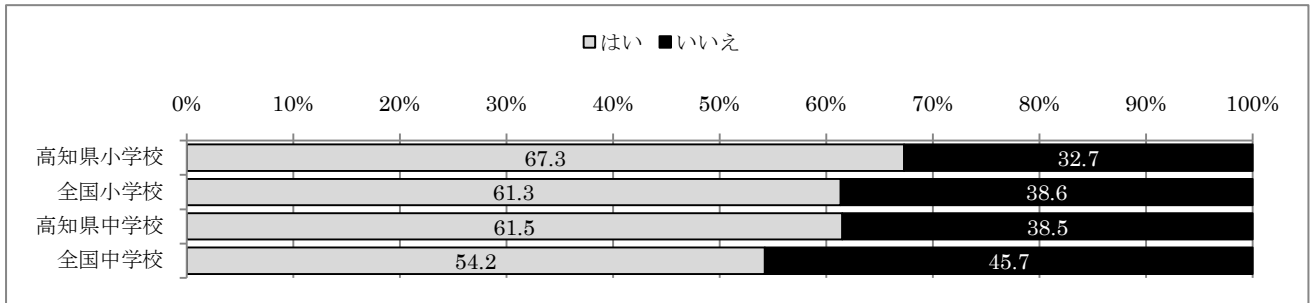


【平成21年度全国学力・学習状況調査の活用】

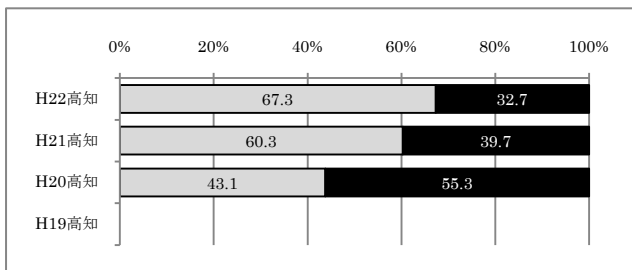
【調査問題を授業の中で活用した】

肯定群は、全国と比べ小学校は6.0ポイント上回り、中学校は7.3ポイント上回っている。小中学校とも肯定群が増加傾向にある。

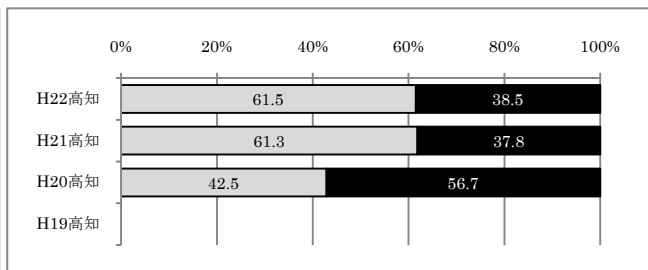
〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉



〈高知県中学校経年〉

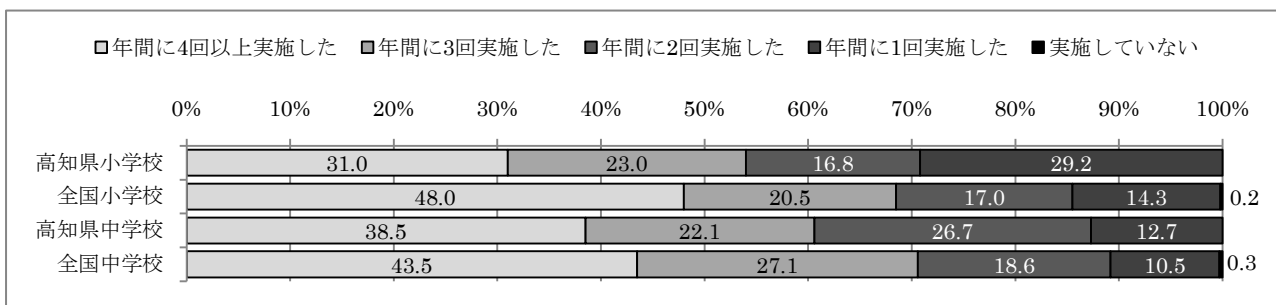


【保護者や地域とのかかわり】

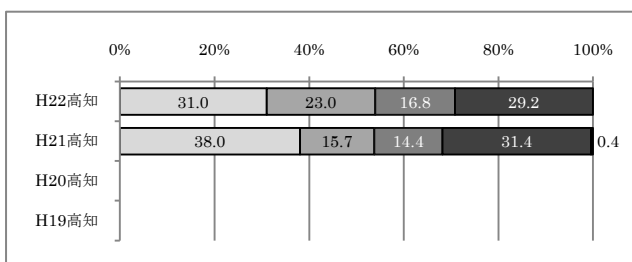
【保護者からの意見や要望を聞くために、懇談会の開催やアンケート調査を何回実施したか】

「3回以上実施」は、全国と比べ小学校は14.5ポイント下回り、中学校は10.0ポイント下回っている。「4回以上実施」は、21年度より小学校は7.0ポイント減少し、中学校は6.6ポイント増加している。

〈平成22年度調査結果〉



〈高知県小学校経年〉



〈高知県中学校経年〉

